



令和8年9月28日

きずなだより

みんなのきずな保育園

季節は巡って「実りの秋」を迎えました。春、夏を経て、子どもたちも一回り大きく成長したように見える今日この頃です。この10月で、今年度の折り返しを迎えます。より多くの思い出を子どもたちと一緒に作れるよう、毎日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

☆ハロウィンの行事を楽しむ

0歳児

- ・自分の思いや欲求を保育者に伝えようとする。

1歳児

- ・友だちと場所や玩具を共有して、同じ遊びをすることを喜ぶ。

2歳児

- ・丁寧に身の回りのことを自分で行い、自信を深める。



HAPPY HALLOWEEN



【今月の歌】

- ・おばけなんてないて
- ・とんぼのめがね
- ・おおきなくりのきのしたで

【今月の手遊び歌】

- ・いとまき

【今月の体操】

- ・きのこ



1日(木) 身体測定

12日(月) スポーツの日(休園)

22日(木) 避難訓練

29日(木) ハロウィン



◎朝夕涼しくなってきますので、薄手の上着をカバンに入れておいてください。(フードなしのものがよい)

◎衣替えの時期です。半袖から長袖の洋服の入れ替えとなりますが、一人で脱ぐ・着ることが出来るようにサイズの確認・記名の確認をしていただき、ご用意をお願いします。

◎着替えですが園には常時3組ずつ置いておけるようにしています。その日持ち帰った枚数と同じ枚数の着替えを翌日お持ちいただきますようお願いいたします。

◎これからの時期肌寒く感じるが増えてくると思いますが、子どもたちの体温は高く活動していると暑くなってきます。園では過ごしやすいように換気や室温チェック、環境設定をしておりますので裏起毛素材(もこもこしているもの)の衣服は着用しないようお願いいたします。登降園時寒い場合は上着で調整していただきますようお願いいたします。

◎インフルエンザなどの予防接種を受けた場合は報告をお願いします。予防接種後は副反応が出ることもあるため、降園後に接種するようにしましょう。

◎発熱した場合、解熱後24時間は発熱がないことを確認してからの登園にご協力ください。解熱剤を使用して解熱させた場合はお預かりできません。同じく24時間経過してから登園してください。

◎本人だけでなくご家族が感染症に罹った場合も報告をお願いします。(胃腸炎・インフルエンザ等)

☆これからの時期、感染症が増えてきます。園では感染症や園で流行っている症状等その都度お伝えし、受診の目安にさせていただけたらと思っています。下記症状の場合の対応について厚生労働省の『保育所における感染症対策ガイドライン』に沿って行っていますので参考にさせていただけたらと思います。また入園時に配布した感染症一覧を再度配布させていただきます。内容をご確認いただき、感染症に罹った際は、『登園許可書』が必要となりますので、提出をお願いいたします。

《発熱のとき》

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡の目安
・朝から37.5℃以上の熱とともに元気がなく機嫌が悪い ・食欲がなく朝食・水分が摂れていない ・24時間以内に解熱剤を使用している ・24時間以内に37.5℃以上の高熱が出た ※1歳以下の乳児の場合(上記にプラスして)・平熱より1℃以上高いとき ・37.5℃以上あるとき	・呼吸器症状が安定している ・食事や水分が摂れている ・発熱を伴う発疹が出ていない ・排尿の回数が減っていない ・咳や鼻水を認めるが増悪していない ・24時間以内に解熱剤を使っていない ・24時間以内に37.5℃以上の熱は出ていない	※37.5℃以上の発熱がある ・元気がなく機嫌が悪い ・咳で眠れず目が覚める ・排尿回数がいつもより減っている ・食欲がなく水分が摂れない ※熱性痙攣の既往児は医師の指示に従う

《咳のとき》

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡の目安
※前日に発熱がなくても ・夜間しばしば咳のために起きる ・喘鳴や呼吸困難がある ・呼吸が速い ・37.5℃以上の熱を伴っている ・元気がなく機嫌が悪い ・食欲がなく朝食・水分が摂れない ・少し動いただけで咳がでる	・喘鳴や呼吸困難がない ・続く咳がない ・呼吸が速くない ・37.5℃以上の熱を伴っていない ・機嫌が良く、元気がある ・朝食や水分が摂れている	※37.5℃以上の発熱がある ・咳があり、眠れない ・ゼイゼイ、ヒューヒュー音があり眠れない ・少し動いただけでも咳が出る ・咳とともに嘔吐が数回ある

《下痢のとき》

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡の目安
・24時間以内に2回以上の水様便がある ・食事や水分を摂ると下痢がある(1日に4回以上の下痢) ・下痢に伴い、体温がいつもより高めである ・朝、排尿がない	・感染のおそれがないと診断されたとき ・24時間以内に2回以上の水様便がない ・食事、水分を摂っても下痢がない ・発熱を伴わない ・排尿がある	・食事や水分を摂ると刺激で下痢をする ・腹痛を伴う下痢がある ・水様便が2回以上みられる

《嘔吐のとき》

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡の目安
・24時間以内に2回以上の嘔吐がある ・嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである ・食欲がなく、水分も欲しがらない ・機嫌が悪く、元気がない ・顔色が悪くぐったりしている	・感染の恐れがないと診断されたとき ・24時間内に2回以上の嘔吐がない ・発熱がみられない ・水分摂取ができ食欲がある ・機嫌がよく元気である ・顔色が良い	・咳を伴わない嘔吐がある ・元気がなく機嫌・顔色が悪い ・2回以上の嘔吐があり、水を飲んでも吐く ・吐き気が止まらない ・お腹を痛がる ・下痢を伴う